



企業、リハビリテーション専門職との連携による 介護予防啓発

地区部会主催「シニアのための健康教室」に対して、地域貢献として歩行力測定を実施している企業と、**ちば地域リハ・パートナー**のリハビリテーション専門職（作業療法士）を調整。これにより、**地域活動の活性化**ならびに地域の高齢者の**介護予防啓発**を図りました。

● 概要

日時 令和6年7月4日 10:00～11:30
場所 椿森公民館
参加者 中央東地区部会の皆様（28名）
テーマ **歩行力測定と体操指導**
主催 中央東地区部会 高齢者福祉委員会
協力 株式会社（福祉用具販売・貸与事業）
訪問看護ステーション
千葉市生活支援コーディネーター弁天圏域
千葉市生活支援コーディネーター中央区

● 目的

- ・地域活動の活性化
- ・介護予防の啓発
- ・情報提供
- ・ネットワークの深化

● 役割・担当

- ・情報提供
- ・連絡調整
- ・第2層生活支援コーディネーターに対する支援

● 内容1 歩行力測定（株式会社）

AIが2分で歩行状態を解析。速度、ふらつき、リズム、左右差の4項目が見える化され、転倒防止のための注意点や改善ポイントが一目瞭然。解析結果に基づくオススメの体操メニューの紹介もありました。



測定方法は5m歩くだけ

● 内容2 体操指導（訪問看護ステーション）

訪問看護ステーションより作業療法士が派遣されました。ご自宅でも気軽に取り組むことができる体操を実践形式で教わりました。



体操の実践

● 内容3 近隣の体操教室などの紹介（生活支援コーディネーター）

今回の歩行力測定や体操指導をきっかけに、日頃から介護予防に取り組めるよう、近隣の体操教室などをご紹介します。

● 結果・効果

- ・「健脚だが、実は転倒リスクがあった」など、客観的な指標により**気づき**を促すことができました。
- ・地域活動が**活性化**するとともに、地域の高齢者の**体操の動機づけ（介護予防啓発）**につながりました。
- ・2度目の協力ということで、地縁組織と地域貢献に熱心な企業の**ネットワーク**が深まりました。

● 生活支援コーディネーターより

引き続き、ネットワークを生かし、多様な機関や団体、企業等の協力を得て、地域活動の活性化を支援いたします。お気軽にご相談ください。

発行・連絡先 **千葉市生活支援コーディネーター中央区 坂本（さかもと）**

所在地 〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-10-20

社会福祉法人煌徳会 特別養護老人ホーム新千葉一倫荘内

電話 **070-3105-8246**（平日9:00～17:00）

FAX 043-243-0860

E-mail sc-chuoku@koutokukai.sakura.ne.jp

担当地区 中央区全域

